

佐谷和江

全体講評

5時間超の長丁場の公開審査会、皆さん大変お疲れさまでした。

結果としては18団体が助成を受けることになり、満額助成の団体も3団体ありました。助成を受けられた団体の皆さん、おめでとうございます。

今回の公開審査会では同日に活動報告会も開催しました。その中で土肥運営委員長が地図で「つながりの見える化」を表現されていました。市民活動団体にとって、つながりは大変重要だと思っています。その理由の一つとして、団体同士がコラボすることで触発され、思ってもみなかった化学反応が期待できるからです。現在の企画書では自己完結型の活動が多いように感じました。ぜひ、コラボの企画を書いてもなくても企画してみてください。コツコツ丁寧に活動するとともに、予期せぬ広がりに出会うことも市民活動の醍醐味だと思います。

1-1 パーマカルチャーガーデン世田谷

活動は面白いと思いましたが、菜園の面積などが具体的でなく、コミュニティガーデンのイメージが伝わらなかったのは残念でした。報告会ではコミュニティガーデンが整備されると思いますので、それを楽しみにしています。近隣に輪を広げてください。

1-2 からすやま地域の力を集める会

活動内容は初動期の取り組みであるにも関わらず、経費がかかりすぎるのではないかと思います。今年1年は地道に活動してみて、ていねいに関係づくりをしていってはどうでしょうか。実力ある団体だと思いますので、活動成果に期待しています。

1-3 きっかけファクトリー

着眼点は非常に素晴らしいと思います。今年はまず、農家や利用者との関係づくりでしょうか。できれば持続可能な仕組みを発明してくれることを期待しています。

1-4 千歳小おやじの会

活動が多彩で報告が楽しみです。自前のテントを購入する必要があるかどうかは判断が難しく、私はテント代を減額しました。しかし、購入を否定するものではありませんので、再度考えて意義ある使い方をいただければ幸いです。

1-5 玉川にエコタウンをつくる会

二子玉川の再開発エリアには緑が少ないように思いますので活動に期待しています。拠点として玉川高校に取り組みと同時に、小さな緑を増やしていくことも重要だと思います。個々の商店や商店街とのつながりができるような取り組みが必要だと思います。

1-7 街づくりの仲間たち

会のメンバーが広がると面白い活動が展開できると思います。街づくり協議会や街づくり活動団体との関わりについて書かれていますが、現場に行ってヒアリング調査をするなど、関係性をどうつくっていくか、その工夫に期待しています。

1-8 こころ からだ selfeel

活動の目的は明確ですが、手法が拡散していると思いました。まだ初動期なので試行錯誤の団体かと思いますが、対象や手法を絞ることで、「〇〇については selfeel はとても頼りになる」という団体になることを期待しています。

1-9 WelcomeCh

私は1年前に比べ、ツイッターやフェースブック経由で映像を見る機会が飛躍的に増えました。映像は発信力があるので、短時間でも情報量があり印象に残るものは多いと思います。一方でほとんど見てもらえない映像も数多くあります。その差は何なのか。WelcomeCh の関わった映像が SNS で評判になることを期待しています。

1-10 働きたいママの応援 Cafe

活動の趣旨は意義あると思います。一方で、そのプログラムがまだ漠然としているように感じました。まだ設立から日が浅いので、これからだとは思いますが、既存事例の調査などを行ってぜひ、ユニークで効果的なプログラムを開発されることを期待しています。

2-1 フラワーランド園芸ミニディ

ほぼ全員が満額助成という結果が示すように、これまでの実績や今年の企画が素晴らしいと思いました。特にていねいに活動を積み重ねていることを評価したいと思います。活動の場を広げるとともに、メンバーも少しずつ増えていくことを期待しています。

2-2 東京グリーンプロジェクト

守山小学校での展開は非常に素晴らしいと思いました。2年目は守山小での活動を持続可能な形にするのか、他にも展開していくのかがあまり明確でないように感じました。私としては守山小での活動を10年ぐらい続けるためにはどういうネットワークをつくっていくか、どう資金調達していくかについて検討・実践されることを期待しています。

2-3 放課後あそび舎

全員が満額助成という結果が示すように当初の目的どおり実績を上げていると思います。ぜひ、持続可能な取り組みにしていってほしいですが、まずは仲間を増やすことですかね。ボランティア募集もされているようなので、少しずつ輪が広がることを期待しています。

2-4 野川の多自然川づくりを考える連絡会

多くの方が満額助成という結果が示すように、設計変更にまで持ち込むという実績は素晴らしいと思います。現在、同様の趣旨で河川改修している都市河川が多くあると思いますので、他の河川でも市民団体が要望して多自然型にしていくために、記録やマニュアル的なものをつくってはどうか。

2-5 SAN

他の区から見ると、地域にひらかれた場が1軒あるだけでもうらやましいのに、それがネットワークになっているというのはとても素晴らしいことだと思います。地域に開かれる一方、地域にどう支えられるか、特に資金的にどう支えてもらえるか、この2年でいろいろなことにトライしてもらえると他の地域でも参考になると思います。

3-1 芦花公園しあわせの野音の会

パークライブの活動とてもいいですね。他の公園でも同じような活動が広がるといいと思いますし、先輩としての経験を何らかの形で伝えていってもらえると嬉しいです。

先日、パブリックスペースの受賞作を見ていたら、広場のステージが受賞していて、野音の会でもこういう空間をつくってはどうかと思いました。ご参考までに。

<http://www.publicspace.org/en/works/f042-urban-activators-theater-podium-brug-grotekerk-plein/prize:2010>

3-2 豪徳寺駅周辺風景づくりの会

地道にいていねいに活動をされていると思いますが、全体講評に書かせてもらった「思ってもみなかった化学反応」にも期待しています。関係作りについては書かれていますが、もっと違った層、例えば子育て世代などとのつながりなどを考えてみてはどうでしょうか。

3-3 岡さんのいえ TOMO

とても素晴らしい活動だと思います。最終年度であるので、活動を展開しながら、今後の持続可能性を探るのは大変だと思いますが、ぜひ、トライしてください。例えばですが、家事援助グループの拠点となって、来てもらうだけでなく、出ていってつながることも視野に入れてはどうでしょうか。（企画書にもそのことは書かれていますが）

3-4 わいわいコミュニティ・たまがわ

順調に実績を積み重ねていると思います。ファンドの助成は最後ですが、書かれているように来年からは他の助成金を獲得することを考えていただければと思います。私に関わっているNPOは設立から20年以上立ちますが、現在でも助成金や補助金情報を集め、申請しています。ただし、助成を受けられるかどうかはわかりませんので、できれば安定的な資金供給先を見つけて頂いた方がいいのではないかと考えています。（言うは易く行なうは難しですが）